

## その他の支援制度

詳細は入試広報室までお問い合わせください。  
 ☎0120-86-6606 受付時間 10:00~18:00 (土・日曜日・祝日を除く)  
 各種入試日程、入試科目、Web出願等の詳細はウェブサイトをご参照ください。



### 兄弟姉妹等の入学に係る学費減免制度

本学に兄弟姉妹が在籍している場合などに、入学金を減免します。

◎入学後の申請により返還をいたします。ただし、高等教育修学支援制度との併用はできません。

入学年度に、兄弟姉妹または配偶者が昭和音楽大学もしくは同短期大学部に在籍している場合 **入学金 全額免除**

昭和音楽大学・同短期大学部・昭和音楽芸術学院(東京声専音楽学校)を卒業・修了した方の子および兄弟姉妹または配偶者が、本学に入学する場合 **入学金 半額免除**

### 昭和音楽大学・昭和音楽大学短期大学部 応急貸与奨学金 無利子貸与

本学の学生が、家計の困窮度が高まったため学費の支弁等に支障を生じたときに、学業を継続し、卒業させることを目的として、学費の一部を貸与する制度です。在学中の成績、人物ともに特に優秀であると認められた場合、貸与した額の一部または全額の返済を免除することがあります。

### 昭和音楽大学・昭和音楽大学短期大学部 外国人留学生奨学金 給付

外国人留学生のうち、経済的理由により学費の支弁が困難な者で、学業成績・人物ともに優秀な者に対し、授業料の一部を免除する制度です。

### Shinwa 伸和コントロールズ株式会社 × Showa 昭和音楽大学 共創芸術家育成制度

昭和音楽大学は、これまで積極的に地域貢献および各種文化活動の支援を行ってきた伸和コントロールズ(川崎市麻生区)と、2021年6月に「共創芸術家育成制度」を共同で制定しました。芸術家としてグローバルに活躍することをめざす学生を支援するべく、本学は伸和コントロールズからの助成を受け、学生が国際コンクール、マスタークラス等への参加にかかる諸費用の援助に活用します。

4年間の実績/6,135,127円(55件)助成しました。



これまでに延べ50名の助成対象者が選考されました。(写真はコンチェルト定期演奏会/テアトロ・ジューリオ・ショウワ)

## 教育ローン制度

### オリコ学費サポートプラン

- オリコ学費サポートプランは、(株)オリココーポレーションによる、学校提携の学費立替払い制度です。
- 一般の貸付と同様、有利子で利用には審査があります。
- 合格発表後に申し込みが可能となりますが、審査には数週間程度の期間がかかります。
- 入学手続期限には一旦、学費等を納入していただく必要があります。

※オリコ学費サポートプランについては下記へお問い合わせください。  
 学費サポートデスク 0120-517-325

### 利子補給制度

本学の学費支払いのために本学の提携金融機関から「教育ローン」の借入を受けている場合は支払利息の一部を補給する制度です。上限は6万円となります。詳細は学生生活支援室へお問い合わせください。

(2024年度は23名が採用されました)

### 国の教育ローン [変動金利]

詳しくは日本政策金融公庫のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.jfc.go.jp/>



# 特待生・奨学金

## 制度のご案内 2025

よりサポートが充実!

Point 特待生の人数 **58名**  
 [2025年度特待生入試の定員50名に対し]

Point 採用後 **2年間継続**

Point 特待生と奨学金の**併用可**

### 特待生・奨学金 説明会

6/22(日)  
 7/6(日)  
 8/2(土)  
 8/3(日)  
 12/20(土)

制度内容や特待生選抜について詳しく説明します。



SCHOLARSHIP

昭和音楽大学  
 昭和音楽大学短期大学部

昭和音楽大学  
 昭和音楽大学短期大学部

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1 ©小田急線・新百合ヶ丘駅より徒歩4分  
<https://www.tosei-showa-music.ac.jp>



2025年5月発行



# “学びたい”気持ちを 応援する 経済的サポート!

特待生制度、奨学金制度により  
学費の負担を軽減して  
みなさんの熱意を力強く応援します。

- 対象**
- 昭和音楽大学 (音楽学部)
  - 昭和音楽大学短期大学部 (音楽科)
- に在籍する学生
- ※昭和音楽大学大学院(音楽研究科)は別途定めます。詳細はウェブサイトなどでお知らせいたします。

## 学費

| 大学 (入学年度) |            |
|-----------|------------|
| 入学金       | 200,000円   |
| 授業料       | 1,420,000円 |
| 施設費       | 650,000円   |
| 合計        | 2,270,000円 |

[2回分納]

| 入学手続時 | 9月         |
|-------|------------|
| 入学金   | 200,000円   |
| 授業料   | 710,000円   |
| 施設費   | 325,000円   |
| 合計    | 1,235,000円 |

| 短期大学部 (入学年度) |            |
|--------------|------------|
| 入学金          | 100,000円   |
| 授業料          | 1,390,000円 |
| 施設費          | 630,000円   |
| 合計           | 2,120,000円 |

[2回分納]

| 入学手続時 | 9月         |
|-------|------------|
| 入学金   | 100,000円   |
| 授業料   | 695,000円   |
| 施設費   | 315,000円   |
| 合計    | 1,110,000円 |

- ◎ 納入方法は一括全納を原則としますが、事情により第1期(入学手続時)・2年次以降より4月・第2期(9月)の2回に分納することもできます。
- ◎ 2年次以降は入学金を除きます。
- ◎ その他の納入金として、学生会費、同僚会(同窓会)費があります。
- ◎ 国の「高等教育の修学支援新制度」採用者は、別途納入金額をご案内します。

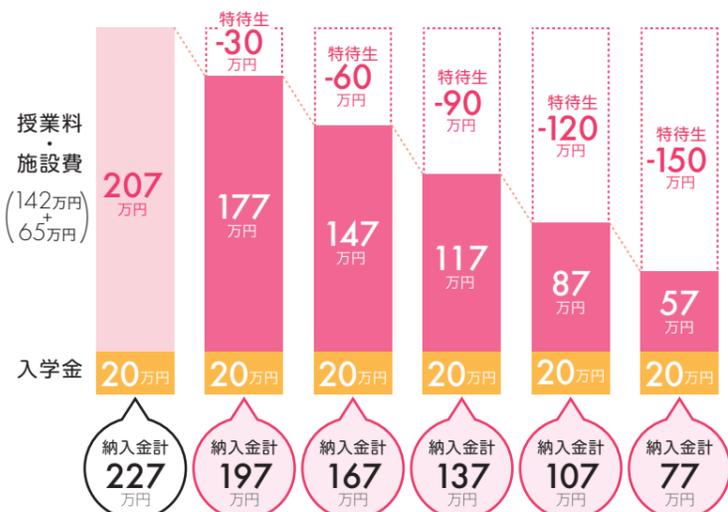
## 昭和音楽大学・昭和音楽大学短期大学部 特待生制度 給付

特に学業成績・人物ともに優秀な学生に対し、  
学費を免除する制度です。  
免除額は計5種類が設定されています。



- ◎ 採用後2年間継続して学費免除が受けられます。(成績により適用額が変更または非継続となることもあります)
- ◎ 3年次に継続について審査を行います。(音楽学部の場合)
- ◎ 入学時に特待生でなくとも、2年次以降も特待生の選考機会があります。
- ◎ 最短修業年限を超える学生は対象外となります。

### ● 入学年度の特待生納入金例 [大学]



### 志望するには

#### 特待生選抜を受験 [2026年度特待生選抜日程]

- | 第1回                          | 第2回                       |
|------------------------------|---------------------------|
| 2025年<br>試験 11月19日(水)・20日(木) | 2026年<br>試験 2月3日(火)・4日(水) |
| ◎ 単願または学校推薦型選抜との同時出願         | ◎ 単願または一般選抜との同時出願         |
- ※ 単願の場合は、入学レベルの実力があっても特待生と認められないと不合格となります。

- 他の入試でも適用ができます。
- ▶ 学校推薦型選抜、一般選抜…特待生選抜と同時出願が可能です。
  - ▶ 総合型選抜…入試の成績が特に優秀な方は特待生として選考される場合があります。

2025年度入試(大学)では  
Point **58名**※ が特待生に採用されました!  
※ 入学手続者数

[特待生入試定員] **50名**

## 昭和音楽大学・昭和音楽大学短期大学部 奨学金制度 給付

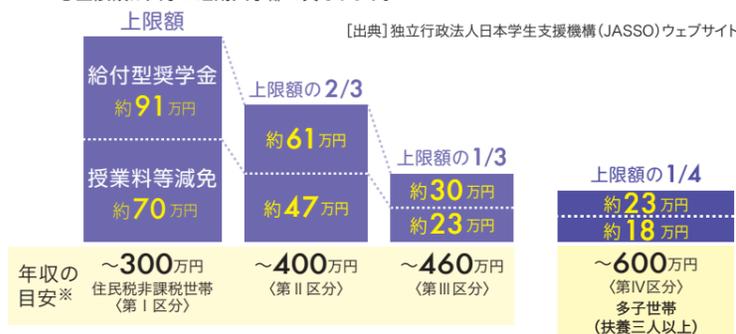
本学は、国が実施する  
「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。

| 国が実施   | 本学が実施  |
|--|--|
| 高等教育の修学支援新制度<br>国による支援制度です。2つの支援があり、世帯収入など、文部科学省が定める要件に合う学生が対象となります。 | 学費支援奨学金制度<br>本学が独自に設ける支援制度です。「高等教育の修学支援新制度」の要件に該当せず、経済的に就学が困難な学生を対象に、学費を減免します。 |
| ● 給付型奨学金 (原則返還が不要な奨学金)   | ② 国の制度と、本学の奨学金制度の併用はできません。   |
| ● 授業料等の減免 (授業料と入学金の減免)   |  |

### 国の「高等教育の修学支援新制度」

住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯が対象です。  
世帯収入に応じた各区分の基準で支援額が決まります。

- 例 4人家族(本人(19~22歳)・父(給与所得者)・母(無収入)・高校生)で、本人がアパートなど自宅以外から私立大学に通う場合の支援額(年額)。 ※ 大学入学後に申し込みをした場合
- ◎ 支援の区分は世帯構成や年収などで異なります。
  - ◎ 上限額は大学と短期大学部で異なります。



2025年度より多子世帯(扶養3人以上)に対し、新たな支援が開始します。  
[支援金額(最大) 授業料70万・入学金26万]

「高等教育の修学支援新制度」における各要件の詳細やQ&Aについては、文部科学省ウェブサイトをご確認ください。



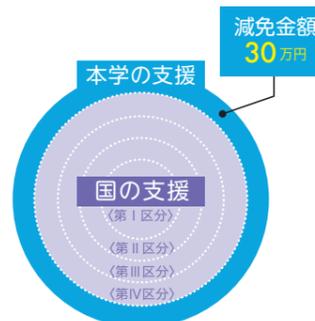
### 本学独自の「学費支援奨学金制度」

「高等教育の修学支援新制度」の要件に該当せず、経済的に就学が困難な学生が対象です。

経済状況と入学試験の成績に応じて  
学費の一部を減免します。

#### 全ての入試で受付、出願時に申請

- ◎ 減免金額は一律30万円です。
- ② 申請状況により、予算の範囲内で調整を行うことがあります。
- ◎ 採用後2年間継続して学費を減免します。(経済状況の好転や成績などにより非継続となることもあります)
- ◎ 対象: 満25歳未満の音楽学部生、短期大学部生(音楽科)
- ◎ 収入要件: 世帯収入850万円未満、または総所得355万円未満
- ◎ 最短修業年限を超える学生は対象外となります。
- ◎ 申請方法、必要書類は入学者選抜要項をご確認ください。



2025年5月現在の情報です

特待生制度と  
本学の奨学金制度は  
併用が可能です。

例

|         |            |
|---------|------------|
| 授業料・施設費 | 2,070,000円 |
| 特待生     | -600,000円  |
| 学費支援奨学金 | -300,000円  |
| 合計      | 1,170,000円 |

約43.5%減免に!

## 特待生 message



木津 美咲さん  
Misaki Kizu  
[大学]  
ポピュラー音楽コース\*(ベース)4年  
(取材時)  
神奈川県  
横浜雙葉高等学校出身

しっかりと  
基礎力が身につくように  
堅実な練習に  
取り組んできました

オープンキャンパスで特待生制度のことを知り、試験まで準備を重ねました。実技では「すごいことをしよう」と考えず、リズム感やグルーブ感などあくまで基礎を固めることを意識しました。採用につながったのは、そのおかげもあるように思います。特待生は目標ではなく、あくまでも夢への通過点。今後も経験を重ねて「なりたい自分」を実現したいと考えています。

※現:ポップ&ロックミュージックコース

